



平成 29 年度第 3 回 JASDI フォーラム 医薬品情報学の研究と実践

医薬品の副作用、薬物相互作用、不適正使用等の実態を調査し、その要因を分析することにより、医薬品情報の適正使用による医療安全の推進、薬物療法適正化、医療費最適化等を目指した研究に取り組んでいくことが求められています。これまで以上に医療現場において、あるいは医療現場と連携して、より実践的な医薬品情報学の研究を行い、その成果を医療の場に還元することが重要となってきました。そこで、本フォーラムでは『医薬品情報学の研究と実践』をテーマとして、現状の課題と今後の在り方について、様々な視点から議論したいと思います。

日 時:平成 30 年 1 月 27 日(土)13:30~17:00 (受付開始 13:00 から)

場 所:東京大学医学部2号館3階大講堂

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_03_j.html

主 催:日本医薬品情報学会(JASDI)

〔プログラム〕(演題名は全て仮題です。)

13:30~13:35 開会挨拶

(一社)日本医薬品情報学会 理事長 林 昌洋

座長:東京大学医学部附属病院薬剤部 大野 能之

13:35~14:35 基調講演:「医薬品情報学の研究とは? (仮)」

東京大学大学院情報学環・薬学系研究科教授 澤田 康文

14:35~15:05 講演:「医療現場のニーズに対応する医薬品情報学の研究(仮)」

東京理科大学薬学部薬物治療学研究室教授 青山 隆夫

—休憩(15:05~15:15)—

15:15~15:45 講演:「医薬品情報学教育の研究(仮)」

神戸大学医学部附属病院薬剤部薬剤主任 谷藤 亜希子

15:45~16:15 講演:「ビッグデータを用いた医薬品情報研究(JADER 関連)(仮)」

名城大学大学院薬学研究科医療情報科学分野 酒井 隆全

16:15~16:50 総合討論

16:50~16:55 まとめ・閉会の挨拶

(一社)日本医薬品情報学会フォーラム委員会委員長 大野 能之

フォーラム参加費: 会員 3,000 円、非会員 5,000 円、学生 1,000 円(当日会場にて)

申込方法: 日本医薬品情報学会のホームページよりお申し込みください(<http://www.jasdi.jp/>)。)

申し込み締め切り: 平成 30 年 1 月 24 日(水) ただし、定員に達した場合は途中で締め切ります。

本フォーラムは、「医薬品情報専門薬剤師」の認定及び更新のため、日本医薬品情報学会が指定する講演会です。本フォーラム 1 回の出席、「受講証明書」をもって認定単位「5 単位」が、また「受講証明書と指定の研修レポートの提出(証明書)」をもって更新認定単位「5 単位」が取得できます。研修レポートの提出など詳細は、JASDI ホームページでご確認下さい。

詳細は日本医薬品情報学会のホームページをご確認ください(<http://www.jasdi.jp/>)。)

希望者には、公益財団法人日本薬剤師研修センターの「認定薬剤師研修受講シール2単位」または「日病薬病院薬学認定研修単位シール」を配付致します。